事務事業名	ファミリー	・サポート	・センター事	業		=フェスト 連	☑ 全庁		□ 集中改造 プラン関連	
総合政策	2 福祉				所履	CONTRACTOR		課長名	100000	博
計画 施 策 体系 施策の柱		て支援の充実 における子育			所屬	MINERINE	C支援課 b家庭班	担当者名(内線)	4 中島 仁 1185	-
予算科目	会計 款 一般 3	項目	事業連番		HERRERERER	KERKERERE .	・センター事	FOR PROPERTY OF THE PROPERTY O		
終了、開始年度	□ 4年度		3 4年度から		美期間 □単年	年度のみ □期間限第	☑単年度繰〕 定複数年度	区 (開始年度 (₹ 18 ~	年度)
★事務事業の概	更(P L <i>I</i>	AN)		, L						
		事と育児の両 志市社協へ委								
【事業の中容】	、地域にお	ける育児に関 度から実施。	する相互援助	活動をファ	ミリー・サポー	ート・センタ	一事業として	、平成6年に	ニ国が規定。1	合志市で
【事業の内容】	合志市のフ 価を得てい	ァミリー・サ	ポート・セン	ターは県内で	でも登録会員	数や活動件数	からみても熊	本市に次ぐま	規模であり県	からも評
	①事業打合	せ ②事業施	行伺い ③事	業委託契約億	司い ④委託	契約書締結	⑤委託料請求	書受付、審査	查 ⑥委託料	の支払
【業務の流れ】										
【主な予算費目】	委託料									
	既存の体制	では応じきれ	ない変動的、	変則的な保育	育ニーズに対	応できている	ということで	評価を得てし	いる。	
【意見や要望】										
【思九\女主】										
1 現状把握 <i>□</i> (1)事務事業の目		PLAN)			 新規	• 拡充区分				1
①手段(主な活動) 4年度実績				5年月	度計画(次年)	変に計画して			
ファミリーサポー リーサポートでは 佐. ***	対応困難な緊					ミリーサホー	トセンター事	兼を安託によ	り美施する。	
施した。(利用件	·致 1, 945人)									
① 活動指標(事)	务事業の活動	量を表す指標	票)		(単位) 予算の	の主な増減の	理由			
ア ファミサオ → イ ファミサオ					人 委託第 人	美者の人件費 [‡]	僧による委託	料の増		
②対象(誰、何を			人や自然資			象指標(対象の	<u> ひ大きさを表</u>	す指標)		(単位)
・小学校6年生まっき・講習会を受講し					→ <i> </i>	小学校第6学	年までの児	童数 		
③意図(この事業			えるのか)		100000000000000000000000000000000000000		の達成度を表	す指標)		(単位)
・子育てと仕事の ・地域で子育てを		5 .				ファミサボ ファミサポ				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
*③成果指標設定				Tu ED ### 1				W	総トータ/ 全体記	レコスト
利用希望にどれだ は、前年度並みで		こいるかを指標	景とするため、	、利用者剱と	して設定した	こ。また、平原	页2.2年度以	降について		年度
(2) 各指標·総事第	€費 -	I								0
の推移	単位	2年度 実績(決算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	6年度 予定	7年度 見込	8年度 見込	
① 活動指標	ア <u>人</u> イ人	1, 212 445	1, 223 464	1, 450 450	1, 230 482	1, 500 450	1, 550 450	1, 550 4 50	1, 550 450	
② 対象指標	ア人	10, 190	10, 237	11, 000	10, 233	11, 000	11, 000	11, 000	11, 000	
● 刈外旧原	イ ア 件	1, 888	1, 734	2, 000	1, 945	2, 000	2, 000	2, 000	2, 000	
③ 成果指標	7件	1, 013	892	500	1, 007	500	500	500	500	
国庫支財 都道府県		5, 753 5, 586	6, 053 5, 586	5, 753 5, 753	6, 053 5, 753	5, 753 6, 420	6, 060 6, 060	6, 060 6, 060	6, 060 6, 060	
事源地方	債 千円	3, 300	5, 560	0, 700	5, 755	0, 420	0,000	0, 000	0, 000	
内 その 投 業 駅 繰入										
	ター 下内 オ源 千円	5, 921	6, 521	5, 754	5, 454	7, 087	6, 060	6, 060	6, 060	
	き費計 千円 指定経費 千円	17, 260 0	18, 160 0	17, 260 0	17, 260 0	19, 260 0	18, 180 0	18, 180 0	18, 180 0	
(A)のうち: (A)のうち時		0	0	0	0	0	0	0	0	I / I
人正規職員従		2	2	4	2	4	4	4	0	
件 延べ業務 費 (B) 人件!		125 492	125 488	55 219	125 475	55 219	55 219	55 219	0	
トータルコスト(17, 752	18, 648	17, 479	17, 735	19, 479	18, 399	18, 399	18, 180	

事務事業名。ファミリー・サポート・センター事業	所属部 健康福祉部	所属課 子育て支援課

		,		
・) 三亚	htti (1) Σ4((('H	$\Gamma \cap V$	100000000000000000000000000000000000000
<u>د</u> و ا	ᄖᇄᇫᇰᆸ	1011	L	/

	* >A == Fer
*原則は 4年度の事後評価、ただし複数年度事業は 4年度実績を踏ま	

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策

	*原則は 4年度の事後評価、たた	し複数年度事業は4年度表績を踏まえての途中評価
目標達成	① 4年度目標達成度評価	□達成した 図達成しなかった ⇒【原因 5g 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少した。
度評	② 5年度目標達成見込み	□目標達成見込みあり⇒【理由】 □ □ □目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策】 □ う 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少しており、利用者数が戻るには 時間がかかると考えられる。
	③成果の向上余地	図向上余地がある ⇒【理由】「﴿ □向上余地がない ⇒ 【理由 「﴿ 利用会員と協力会員の登録者数を増やす必要がある。
有効性評価	④類似事業との統廃合・連携の可 能性	□他に手段がある「〕(具体的な手段、事務事業) 図他に手段がない ⇒ 【理由 「□ □統廃合・連携ができる ⇒ 【理由】「□ □統廃合・連携ができない ⇒ 【理由】「□ 他に類似する事業が無い
効率性	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由】「\ □削減余地がない ⇒【理由 \ □\ 国の基準に基づき事業を実施しており、削減余地はない。
評	⑥人件費(延べ業務時間)の削減 余地	□削減余地がある ⇒ 【理由】「□ 図削減余地がない ⇒ 【理由 「□ 最少の人員で実施しており、削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余 地	□見直し余地がある ⇒【理由】「﴿
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	□見直し余地がある ⇒ 【理由】 □ 国の基準で実施している事業であるため、行政の役割分担は適正である。
3	評価結果の総括(CHECK	
活		であり、登録会員数は年々増えている。
(1 		② ・・・複数選択可 (2) 改革・改善による期待成果 □事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善) (廃止・休止の場合は記入不要) □事業のやり方改善(公平性改善) コスト